

中国産業概観

【自動車業界レポート(2021年3月)】

2021年4月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザー一部

MIZUHO

中国自動車業界定期レポート(2021年3月)

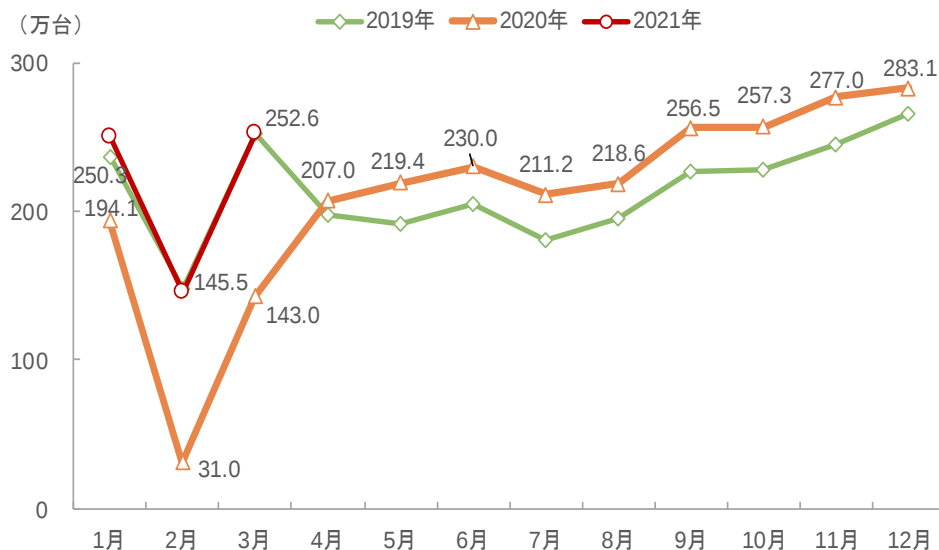
1 自動車販売台数	
1.1 自動車生産・販売台数	2
1.2 乗用車市場	3-4
1.3 高級車市場	5
1.4 日系三強	6
1.5 新エネ車	7
2 在庫状況	8
3 新たに発売されたモデル	9
4 業界動向	10
5 中古車市場	11
6 動力電池メーカーの新規工場建設(2021年1-3月)	12
7 自動車販売刺激策(2021年)	13
8 各地の自動車産業計画	14

1.1 自動車販売台数

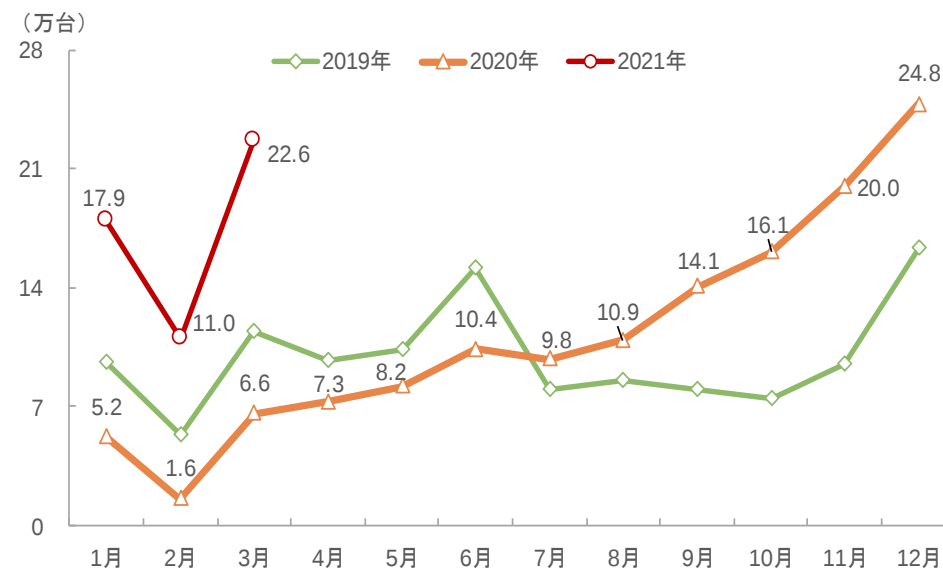
【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

- **自動車の生産・販売台数**:2021年も中国経済は回復基調が続いており、自動車市場も好景気が続いている。2021年3月の中国自動車生産台数は前年同月比71.6%増、前月比63.9%増の246.2万台、販売台数は前年同月比74.9%増、前月比73.6%増の252.6万台となった。1-3月累計販売台数は前年同期比75.6%増の648.4万台。
 - ✓ 乗用車:3月単月の販売台数は前年同月比77.4%増、前月比62.2%増の187.4万台。1-3月累計販売台数は前年同期比75.1%増の507.6万台。
 - ✓ 商用車:3月単月の販売台数は前年同月比68.1%増、前月比117.9%増の65.1万台。1-3月累計販売台数は前年同期比77.3%増の140.8万台。
- **新エネ車**:3月、新エネ車の生産台数は前年同月比2.5倍の21.6万台、販売台数は同2.4倍の22.6万台。うち、EVの販売台数は同2.5倍の19.0万台、PHEVの販売台数は同1.9倍の3.6万台となった。1-3月、新エネ車販売台数は前年同期比2.8倍の51.5万台。第1四半期は予想を上回る好調となり、国家及び地方政策の支援の下、2021年の新エネ車販売台数は200万台を超える見通し。
- **輸出台数**:3月の輸出台数は前年同期比45.5%増、前月比26.5%増の13.2万台。1-3月累計は前年同期比74.6%増の35.7万台、うち乗用車が75.1%。

中国自動車月次販売台数(2019-2021)



中国新エネ車月次販売台数(2019-2021)



出所: 中国汽車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

- 中国乗用車市場情報協会の発表した2021年3月の乗用車小売台数は175.2万台。販売台数Top15社は全てプラス成長となった。うち、伸び幅が最大となったのは東風ホンダ(+166.0%)で、主にSUV(CR-V、XR-V)の好調が寄与した。
- 1-3月累計では、一汽VWがトップ(前年同期比+67.7%)、2021年はトップを独走すると見られている。また、SUVが好調な長城汽車が最大の伸びとなった(+137.9%)。

メーカー別乗用車販売台数Top15

No.	メーカー	2020.3 (万台)	2021.3 (万台)	(万台)	
				前年同月比	市場シェア
1	一汽VW	11.59	21.09	82.0%	12.0%
2	上汽GM	6.92	11.76	69.9%	6.7%
3	上汽VW	8.52	11.55	35.6%	6.6%
4	長安汽車	6.73	10.27	52.6%	5.9%
5	東風日産	5.54	10.09	82.1%	5.8%
6	吉利汽車	6.99	9.00	28.8%	5.1%
7	上汽GM五菱	4.95	8.62	74.1%	4.9%
8	長城汽車	4.07	8.44	107.4%	4.8%
9	広汽ホンダ	3.22	7.63	137.0%	4.4%
10	東風ホンダ	2.82	7.50	166.0%	4.3%
11	一汽トヨタ	4.05	7.04	73.8%	4.0%
12	広汽トヨタ	4.81	6.94	44.3%	4.0%
13	華晨BMW	3.52	6.25	77.6%	3.6%
14	北京ベンツ	3.42	5.88	71.9%	3.4%
15	奇瑞汽車	1.92	4.60	139.6%	2.6%
Top15 合計		79.07	136.66	72.8%	78.0%

No.	メーカー	2020.1-3 (万台)	2021.1-3 (万台)	(万台)	
				前年同期比	市場シェア
1	一汽VW	33.35	55.94	67.7%	11.0%
2	上汽VW	25.85	37.98	46.9%	7.5%
3	長安汽車	15.47	34.80	125.0%	6.8%
4	上汽GM	20.73	34.69	67.3%	6.8%
5	吉利汽車	19.80	30.62	54.6%	6.0%
6	東風日産	16.94	28.92	70.7%	5.7%
7	長城汽車	11.01	26.19	137.9%	5.1%
8	上汽GM五菱	14.05	25.61	82.3%	5.0%
9	東風ホンダ	10.56	21.01	99.0%	4.1%
10	広汽トヨタ	12.78	20.77	62.5%	4.1%
11	一汽トヨタ	11.11	19.51	75.6%	3.8%
12	広汽ホンダ	11.63	18.02	54.9%	3.5%
13	北京ベンツ	11.30	17.67	56.4%	3.5%
14	華晨BMW	8.74	17.58	101.1%	3.5%
15	奇瑞汽車	6.83	13.87	103.1%	2.7%
Top15 合計		230.15	403.18	75.2%	79.2%

出所: 中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場②

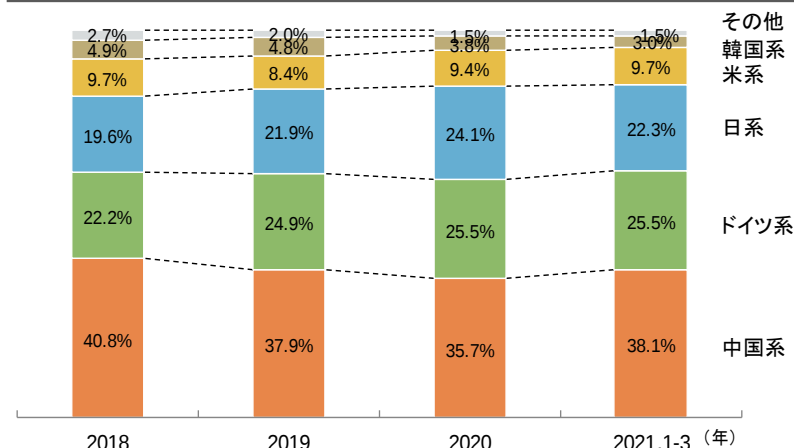
【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

■ **ブランド国別市場シェア**: 2021年1-3月、中資系ブランドの販売シェアは昨年末より拡大、日系は小幅縮小している。

■ **乗用車モデル別販売台数**:

- ✓ セダン: 1-3月の販売台数Top10のうち9モデルが合併ブランド。Top10モデルによる販売台数は総セダン販売台数の36.1%。
- ✓ SUV: 哈弗H6がトップに返り咲いた。1-3月の販売台数Top10のうち合併系は7モデル、中でもホンダCR-Vが群を抜いて好調。
- ✓ MPV: 五菱宏光が昨年に続きトップを独走、1-3月の販売台数Top10モデルによる販売台数はMPV総販売台数の76.9%と集約度が高い。

乗用車分国別市場シェア (2018-2021年)



乗用車モデル別販売台数Top10(2021年1-3月)

No.	セダン	販売台数(万台)		メーカー
		3月単月	1-3月累計	
1	Sylphy	4.42	12.56	東風日産
2	新Lavida	3.54	12.02	上汽VW
3	新Bora	3.93	9.53	一汽VW
4	Sagita	3.52	8.96	一汽VW
5	全新Excele	2.83	8.89	上汽GM
6	Corolla	3.05	8.62	一汽トヨタ
7	宏光MINI	2.94	7.25	上汽GM五菱
8	Levin	2.25	6.53	广汽トヨタ
9	Passat	2.36	5.79	一汽VW
10	Model 3	2.53	5.29	Tesla
合計		31.37	85.44	-
CR10		36.1%	34.3%	

No.	SUV	販売台数(万台)		メーカー
		3月単月	1-3月累計	
1	哈弗H6	3.43	11.11	長城汽車
2	CS75	3.03	10.43	長安汽車
3	CR-V	2.79	7.20	東風ホンダ
4	Tiguan	1.69	5.07	上汽VW
5	博越	1.18	5.05	吉利汽車
6	RAV4	1.64	4.42	一汽トヨタ
7	AudiQ5	1.53	4.34	一汽Audi
8	X-TRAIL	1.44	4.31	東風日産
9	XR-V	1.50	4.29	東風ホンダ
10	ベンツGLC	1.42	4.23	北京ベンツ
合計		19.65	60.45	-
CR10		25.3%	26.1%	

No.	MPV	販売台数(万台)		メーカー
		3月単月	1-3月累計	
1	五菱宏光	2.55	7.72	上汽GM五菱
2	GL8	1.88	4.17	上汽GM
3	凱捷	0.69	2.02	上汽GM五菱
4	伝祺M8	0.57	1.39	广汽伝祺
5	宝骏730	0.40	1.29	上汽GM五菱
6	風行	0.62	1.26	東風柳汽
7	Odyssey	0.51	1.15	广汽ホンダ
8	Elysion	0.49	1.09	東風ホンダ
9	瑞風	0.37	0.96	江淮汽車
10	伝祺M6	0.19	0.71	广汽伝祺
合計		8.27	21.76	-
CR10		78.0%	76.9%	

出所: 中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.3 高級車市場

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

高級車メーカー販売台数

No.	メーカー	販売台数(万台)		
		2021.3	2021.1-3	前年同期比
1	一汽Audi	7.70	20.72	83.3%
2	北京ベンツ	5.88	17.67	56.3%
3	華晨BMW	6.25	17.58	101.1%
4	一汽紅旗	2.45	7.00	180.0%
5	Tesla	3.55	6.93	315.3%
6	Cadillac	2.25	5.82	128.6%
7	Volvo	1.60	4.52	118.0%
8	蔚来汽車(NIO)	0.73	2.01	423.0%
9	Lincoln	0.73	1.93	217.0%

高級車モデル別販売台数Top8

No.	セダン	3月単月(万台)			No.	セダン	1-3月累計(万台)		
		2021	2020	伸び率			2021	2020	伸び率
1	BMW 5系	1.61	0.96	67.5%	1	Audi A6	4.62	2.91	59.0%
2	Audi A4	1.51	0.86	74.9%	2	BMW 5系	4.51	2.49	81.1%
3	Audi A6	1.50	0.95	57.0%	3	Audi A4	4.36	2.46	77.4%
4	ベンツ Cクラス	1.40	0.94	48.4%	4	ベンツ Eクラス	4.24	3.21	32.1%
5	ベンツ Eクラス	1.38	0.88	56.6%	5	ベンツ Cクラス	4.17	2.95	41.4%
6	Volvo S90	0.36	0.22	67.6%	6	Volvo S90	1.02	0.49	107.2%
7	紅旗 H9	0.29	-	-	7	紅旗 H9	0.79	-	-
8	Cadillac CT6	0.19	0.16	17.3%	8	Cadillac CT6	0.52	0.38	36.1%

No.	SUV	3月単月(万台)			No.	SUV	1-3月累計(万台)		
		2021	2020	伸び率			2021	2020	伸び率
1	Audi Q5	1.53	0.72	113.4%	1	Audi Q5	4.34	2.18	99.1%
2	ベンツ GLC	1.42	0.92	54.6%	2	ベンツ GLC	4.23	3.13	34.8%
3	BMW X3	1.35	0.78	72.3%	3	BMW X3	3.61	1.97	83.2%
4	Model Y	1.02	-	-	4	ベンツGLB	1.89	0.53	255.8%
5	ベンツ GLB	0.56	0.20	180.4%	5	VW Teramont	1.79	1.17	52.4%
6	Volvo XC60	0.54	0.36	48.1%	6	Model Y	1.64	-	-
7	VW Teramont	0.52	0.35	46.2%	7	Volvo XC60	1.60	0.77	107.3%
8	理想ONE	0.49	0.14	238.6%	8	理想ONE	1.26	0.29	334.4%

備考:高級車は指導販売価格30万元以上

出所:新浪汽車、中国乗用車市場情報聯席会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

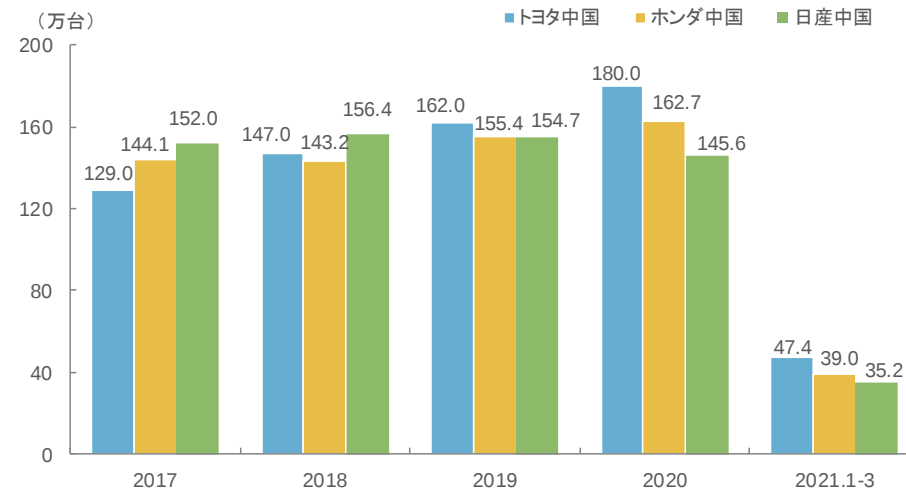
1.4 日系三強

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

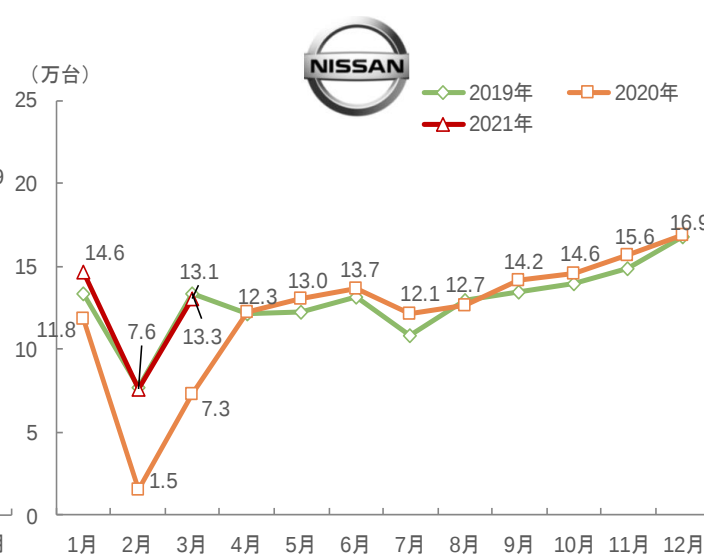
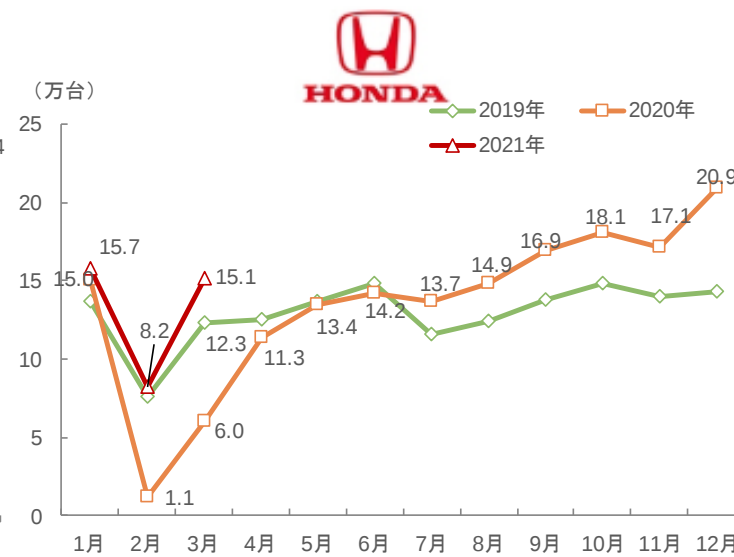
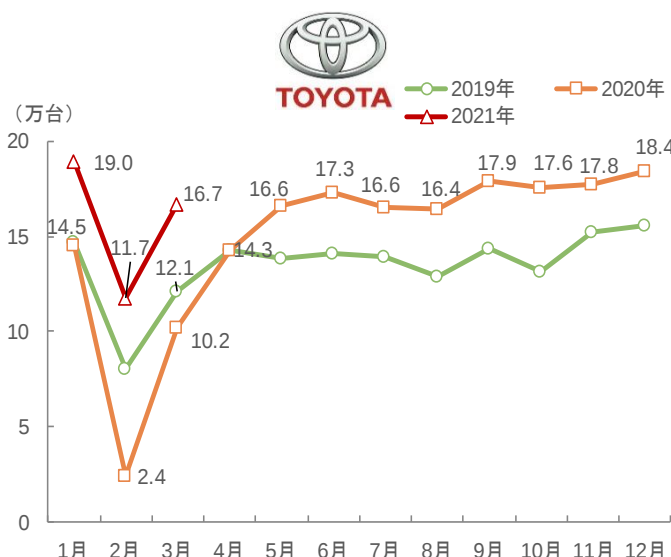
■ 日系三強:3月、トヨタ、ホンダ、日産は3社とも好調、特にトヨタとホンダは過去2年を上回るパフォーマンスを見せた。

- ✓ トヨタ中国の3月販売台数は16.7万台、1-3月累計は前年同期比74.8%増の47.7万台。Corolla、AVALON、RAV4、Levin、CAMRY等が好調。
- ✓ ホンダ中国の3月販売台数は15.1万台、1-3月累計は前年同期比76.1%増の39.0万台。3月はAccord、VEZEL、BREEZE、CR-V、XR-V、Civicがそれぞれ1万台以上を売り上げている。
- ✓ 日産中国の3月販売台数は13.1万台、1-3月累計は前年同期比70.6%増の35.2万台、依然として東風日産のSylphyとAltimaが好調。2021年はEV、PHEVの新モデルの発売が期待される。

日系三強の歴年販売台数(2017-2021年)



日系三強の月次販売台数(2019-2021年)



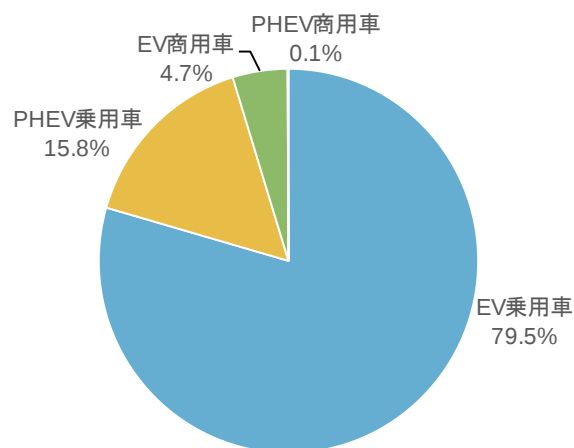
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

1.5 新エネ車

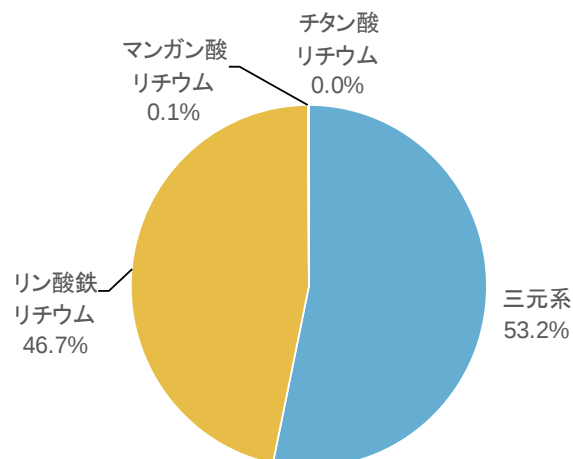
【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

- **新エネ車の生産・販売**: 2021年1-3月、中国の新エネ車生産台数は前年同期比3.2倍の53.3万台、販売台数は同2.8倍の51.5万台。うち、EVの販売台数は同3.1倍の43.3万台、PHEVは同1.8倍の8.2万台。FCVの生産台数は同43.2%減の104台、販売台数は同27.5%減の150台。
- **動力電池**: 2021年1-3月、中国動力電池販売容量は前年同期比201.0%増の23.9GWh、うち三元系電池は12.7GWhと、総販売容量の53.2%を占めた。同期間の動力電池搭載容量は同308.7%増の23.2GWh、計48社の電池メーカーが完成車メーカーに電池を提供、うち、上位10社の搭載容量は21.46GWh、CR10は92.5%。
- **充電インフラ**: 2021年1-3月、全国の充電インフラ増加台数は10.7万台。2021年3月時点での累計台数は178.8万台、うち、公共用充電スタンドは85.1万台、個人用は93.7万台。1万台以上を展開している運営事業者は10社(特来电、星星充電、国家电网等)で、公共用充電スタンド総台数の91.9%を占め、集約度はさらに高まっている。

新エネ車タイプ別販売台数構成(2021年1-3月)



動力電池販売台数構成(2021年1-3月)



動力電池搭載容量Top10(2021年1-3月)

No.	メーカー	搭載容量 (GWh)	市場シェア
1	寧徳時代(CATL)	12.22	52.67%
2	BYD	3.00	12.93%
3	LG化学	1.91	8.23%
4	中航鋰電	1.41	6.08%
5	国軒高科	1.05	4.53%
6	孚能科技	0.52	2.24%
7	蜂巢能源	0.48	2.07%
8	億緯鋰能	0.39	1.68%
9	捷威動力	0.25	1.08%
10	瑞浦能源	0.23	0.99%
Top10 合計		21.46	92.5%

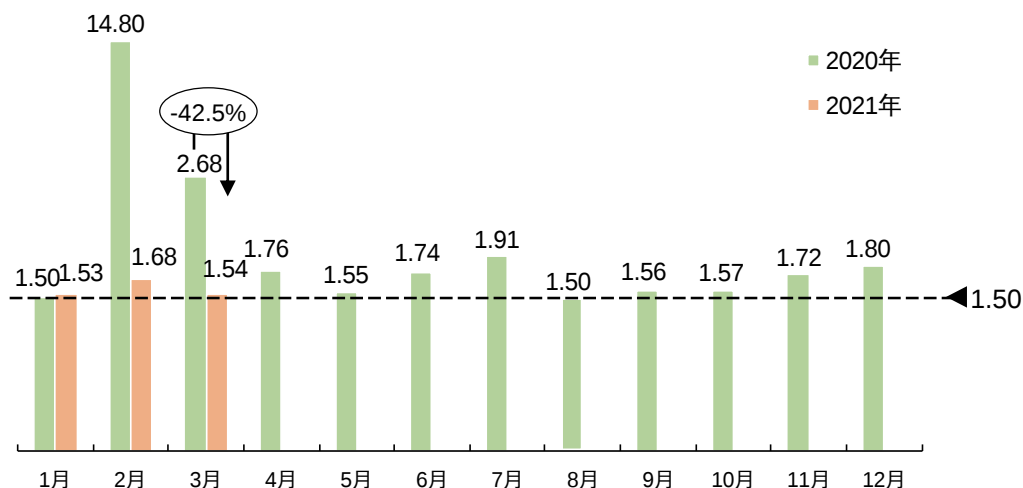
出所: 中国汽車工業協会、充電聯盟、中国汽車動力電池産業創新聯盟の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 在庫状況

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

- **在庫深度**:3月、在庫深度が2ヵ月を超えたのは6ブランド。うち、ワースト3は、広汽Fiat、Skoda、東風Infiniti。
- **在庫変動状況**:2021年3月の自動車ディーラー総合在庫係数は前年同月比42.5%低下、前月比8.3%低下の1.54と警戒ライン上にある。
- **ブランド在庫**:3月も自動車販売は好調で、高級車、合弁系、中資系ともに販売台数は2ヵ月連続でプラスの伸びとなり、ディーラーの在庫圧力も軽減されている。4月はもともとオフシーズンだが、上海モーターショーが開かれることから新モデルが多く発売される。また、「農村に自動車を」政策が始まることから、ディーラーの在庫圧力は高まる見通し。

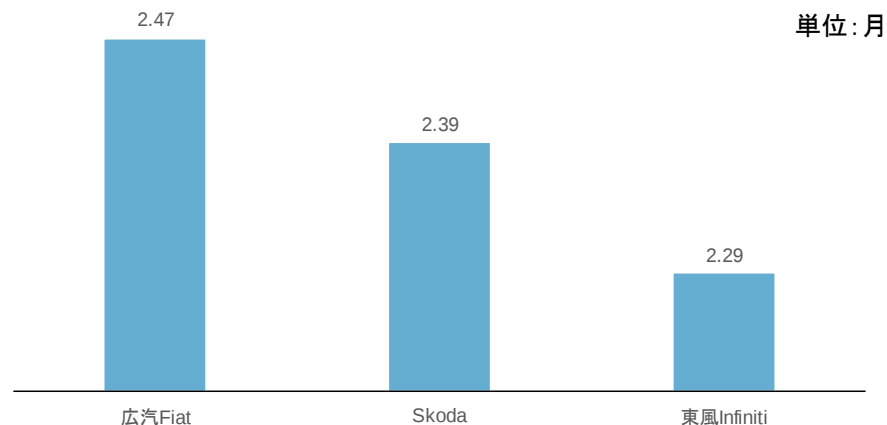
自動車ディーラー月次在庫係数(2020-2021年)



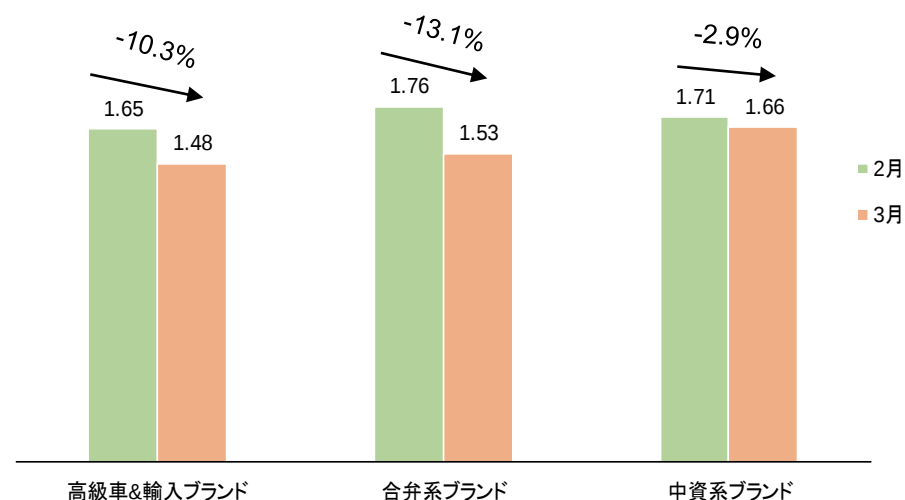
説明: 中国汽車流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン。

出所: 中国汽車流通協会に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

在庫深度ワースト3(2021年3月)



ブランド形態別在庫係数(2021.2-3)



3 新たに発売されたモデル(3月11日-4月10日)

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

No.	発売日	モデル	販売価格(万元)	タイプ	排気量	航続距離 (NEDC標準)	メーカー
1	3月16日	奔騰 T55	10.49-11.29	SUV	1.5T	-	一汽奔騰
2	3月18日	五菱征途	5.88-6.28	ピックアップ トラック	1.5L	-	上汽GM五菱
3	3月18日	星途攬月	16.89-22.99	SUV	1.6T、2.0T	-	奇瑞汽車
4	3月19日	D1	15.18(補助金後)	MPV	-	418km	BYD
5	3月22日	東風風行 T5 EVO	10.39-13.69	SUV	1.5T	-	東風風行
6	3月23日	DS9	24.99-39.99	セダン	1.6T	-	宝能汽車
7	3月25日	宋 PLUS DM-I PHEV	14.68-16.98(補助金後)	SUV	1.5L	51km、110km	BYD
8	3月26日	BYD e9	22.98(補助金後)	セダン	-	506km	BYD
9	3月28日	思皓 E10X	3.99-7.89(補助金後)	セダン	-	150km、200km、 302km	江淮汽車
10	3月28日	Ford 領裕/Equator	18.98-21.98	SUV	2.0L	-	江鈴汽車
11	3月31日	上汽大通 MAXUS T90	ディーゼル版 12.98-21.78 EV版 29.98(補助金後)	ピックアップ トラック	2.0T	535km	上汽大通
12	4月7日	宋 PLUS EV	16.98-18.68(補助金後)	SUV	-	505km	BYD
13	4月7日	秦 PLUS EV	12.98-16.68	セダン	-	600km	BYD

出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

4 各社動向(3月11日-4月10日)

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

No.	企業	関連動向
1	長安スズキ	・ 3月14日、重慶長安鈴木汽車有限公司は重慶鈴耀汽車有限公司に社名変更。スズキ自動車は中国市場より撤退。
2	吉利汽車	・ 3月23日、新しいEVブランド「極氪(ZEEKR)」を発表。新会社は資本金20億元、董事長は吉利集團董事長の李書福氏、吉利集團總裁の安聰慧氏がCEOを務める。
3	図森未来	・ 3月24日、中国の自動運転トラック企業である図森未来(TuSimple)は、米国でIPOを申請。モルガンスタンレー、Citi、JPモルガンが主幹事を務める。
4	江淮汽車 蔚来汽車(NIO)	・ 3月27日、江淮汽車と蔚来汽車(NIO)は合併会社「江来先進製造技術(安徽)有限公司」を設立。登録資本金は5億元で、江淮汽車が51%、蔚来汽車(NIO)は49%。
5	トヨタ自動車 億華通	・ 3月29日、北京億華通科技股份有限公司とトヨタ自動車は折半出資で「華豊燃料電池有限公司(FCTS)」を設立。2020年8月に6社で合併設立した「聯合燃料電池系統研發(FCRD)」が開発する燃料電池システムの生産と販売を行う。総投資額は約80億円。
6	長城汽車	・ 3月29日、長城汽車の水素エネルギー戦略を公表。「製造-貯蔵-輸送-充填-応用」の一体型サプライチェーン・エコシステムを構築する。2021年には世界初となる中・大型の水素燃料電池SUVを発売し、世界に先駆け49トンタイプのFCV大型トラック100台の応用プロジェクトを実現する。
7	小米	・ 3月30日、小米は自動車製造分野への参入し、100億元を投資することを発表。今後10年をかけて総額100億米ドルを投資していく。
8	一汽解放	・ 3月30日、一汽解放(000800.SZ)は公告において、全額出資子会社の一汽解放汽車有限公司は9億9,997万元を投資し、四川省広漢市で一汽解放の商用車生産拠点を建設することを発表。同拠点では解放のJ6シリーズ中・大型の商用車を生産、生産能力は4万台/年。
9	一汽マツダ 長安マツダ	・ 4月6日、第一財經の報道では、一汽集團、マツダ、長安汽車の3社は、現在、一汽馬自達汽車銷售有限公司が展開しているマツダブランド関連業務を長安汽車傘下の長安マツダに合併させることで協議を行っているとのこと。
10	東風乗用車	・ 4月6日、奥動新能源と戦略提携協議を締結、電池交換モデルについて全面的な提携を展開する。電池交換型の共同開発車両第1弾となる東風風神E70は2021年6月に量産予定。
11	蔚来汽車(NIO)	・ 4月7日、蔚来汽車(NIO)の10万台目となる車両がラインオフ。2018年5月27日に初の量産型の一台目がラインオフしてから1,046日で10万台を達成。
12	小鵬汽車	・ 4月8日、小鵬汽車は武漢市と第4工場の建設について契約。敷地面積約1,100ムー。完成車及びパワートレイン工場を建設、完成車計画生産能力は10万台。

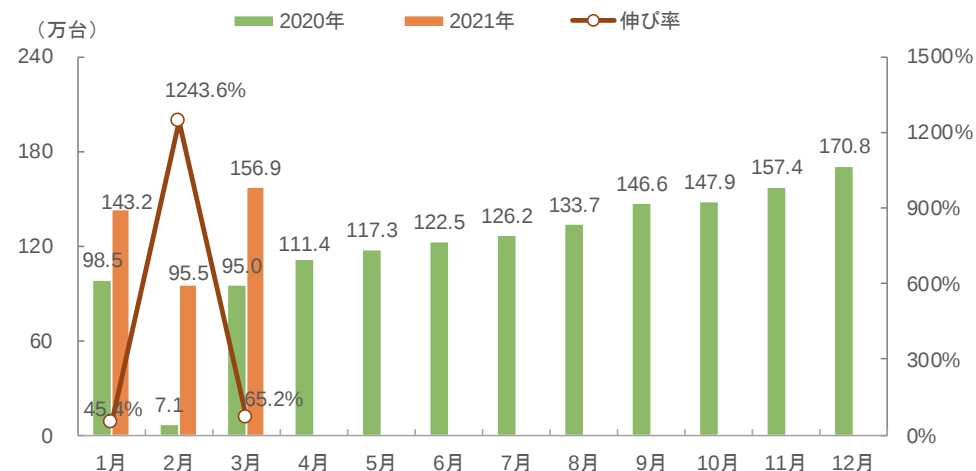
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

5 中古車市場

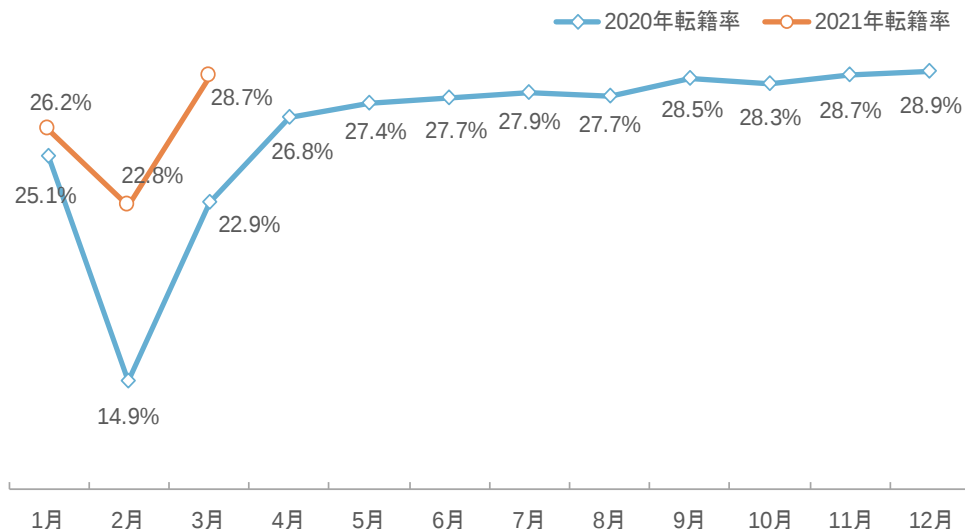
【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

- **中古車販売台数**: 2021年3月、中国中古車販売台数は前月比64.2%増の156.9万台、取引額は958.8億元。うち、セダンは同65.1%増の95.4万台。SUV、MPVも前月比増となった。1-3月累計販売台数は前年同期比97.2%増の395.6万台。
- **省市を越えた流通状況**: 2021年3月、中国の中古車転籍台数は45.0万台、転籍率は前年同月比5.75pt上昇、前月比5.87pt上昇の28.65%と好転した。
- **エリア別販売台数構成**: 1-3月は各地の取引量は軒並み増、自動車購入ニーズが増えるに従い、中古車取引も活発になった。構成比では華東エリアが依然として最大、次いで中南、西南、華北等。

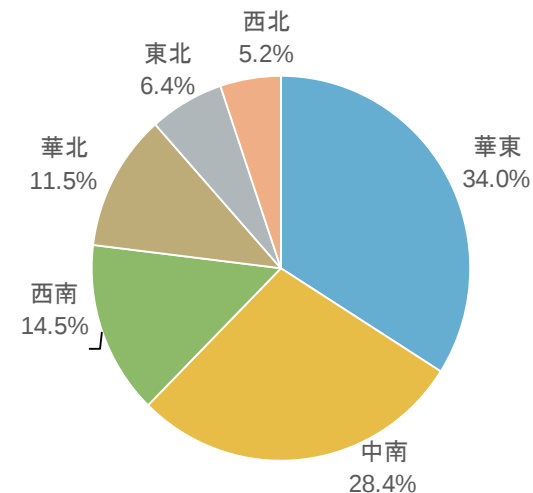
中古車月次販売台数(2020-2021)



中古車月次転籍率(2020-2021)



エリア別中古車販売台数構成比(2021年1-3月)



出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 動力電池メーカーの新規工場建設(2021年1-3月)

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

メーカー	発表日	プロジェクト名	進捗	投資額	所在地	生産製品	生産能力 (年)	稼働予定
寧徳時代 (CATL)	1月28日	江蘇時代動力(四期)	着工	120億元	江蘇省溧陽	動力電池セル、モジュール	40GWh	2021年末
	2月2日	宜賓製造基地五六期プロジェクト	着工準備中	120億元	四川省宜賓	/	/	26ヵ月以内に完成
		動力・畜エネ電池肇慶プロジェクト	建設準備中	120億元	広東省肇慶	動力電池	25GWh	24ヵ月以内に完成
		時代一気動力電池生産ライン	拡張準備中	50億元	寧徳霞浦	/	/	一期:12ヵ月以内に完成
	2月26日	時代上汽動力電池拡張工事	拡張準備中	105億元	江蘇省溧陽	動力電池	34GWh	一期:15ヵ月以内に完成
	3月2日	福鼎時代生産基地	一期着工	170億元	福建省福鼎	動力電池単体	60GWh	2022年第1四半期稼働
BYD	1月18日	新エネ動力電池生産基地	着工	60億元	安徽省蚌埠	セル、モジュール等	20GWh	/
国軒高科	1月中旬	VW国軒三元系正極材料プロジェクト	着工	/	合肥市廬江	三元系正極材料	3万トン	2023年12月竣工・稼働
	2月28日	宜春リチウム電池産業園プロジェクト	契約	115億元	宜春経済開発区	炭酸リチウム	/	一期:2022年末までに稼働
	3月22日	動力電池産業チェーンプロジェクト	契約	120億元	合肥市肥東県	動力電池の原材料	/	24ヵ月以内に竣工・稼働
中航鋰電	1月18日	江蘇四期プロジェクト	契約	135億元	江蘇省常州	動力電池	25GWh	/
	2月26日	江蘇三期プロジェクト	着工	100億元	江蘇省常州	動力電池	23GWh	/
	3月2日	アモイ二期プロジェクト	着工	50億元	福建省アモイ	動力電池	10GWh	2022年2Qに完成
蜂巢能源	2月19日	動力電池生産基地	契約	70億元	浙江省湖州	動力電池	20GWh	/
	3月29日	動力電池プロジェクト	着工	71億元	四川省遂寧	セルモジュール、電池パック	20GWh	/
億緯鋰能	2月9日	リチウムイオン動力電池プロジェクト(一期) xHEV電池システムプロジェクト(一期)	建設準備中	10億元 26億元	/	角型リン酸鉄リチウムセル 12V、48V電池システム	/	/
	3月10日	リチウムイオン動力電池プロジェクト(二期)	建設準備中	39億元	広東省惠州	方形リン酸鉄リチウム電池	/	18ヵ月で完成
	3月31日	リン酸鉄リチウム生産基地プロジェクト	着工	20億元	雲南省曲靖	リン酸鉄リチウム原材料	10万トン	12ヵ月以内に量産
遠景集団	3月中旬	能源装備産業園	基礎工事	100億元	内モンゴル・オールドス	蓄エネ及び動力電池	20GWh	/
瑞浦能源	3月1日	動力及び蓄エネ電池、システム	契約	103億元	広東省仏山	動力電池及びシステム	30GWh	一期:2023年稼働

出所: 盖世汽車網の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

7 自動車販売刺激策(2021年)

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

公布日	部門・省市	文書名	主な内容
1月5日	商務部等 12部門	『大型消費と主要消費を促進し、農村の潜在的消費力を開放するための若干措置に関する通達』	潜在的な自動車購入ニーズを開放し、各都市が購入制限措置を最適化することを奨励し、ナンバープレートの割り当て数を増やす。新たな「自動車を農村へ」政策と買い替え政策を展開し、条件を有する地域において農村住民が3.5トン以下のトラックや排気量1.6リットル以下の乗用車を購入した場合、また国Ⅲ以下のトラックを廃車にし、新しく買い替えた場合、補助金を支給することを奨励。
2月2日	山東省	十三期人民代表大会第5回会議	2021年、全面的に国Ⅲ以下のディーゼルトラックを淘汰する。山東省の多くの市や県で国Ⅲトラックの廃止に対する補助金制度が出されている。2021年に国Ⅲディーゼルトラックを廃車にすれば最高で2.56万元の補助金が支給される。
2月9日	商務部	『商業領域での自動車消費促進工作ガイドラインと一部地方での経験と実践に関する通達』	- 自動車購入制限の最適化、農村部での自動車消費の支援。新エネ車消費の拡大、自動車並行輸入管理の整備、自動車の販促を強化、オートファイナンスサービスの充実などにより、新車の消費を拡大させる。 - 中古車消費の発展。自動車の買い替えを推進。自動車AM市場の育成。自動車使用条件の改善。
2月9日	湖南省	『電気自動車の充電(交換)施設建設の加速に関する実施意見』	長株潭都市圏の公共充電スタンドとEVの比率を国内先進レベルとし、都市中心部の公共充電設備のサービス半径を1km未満、その他の地級市及び自治州中心部の公共充電施設のサービス半径を2km未満とする。高速道路と国・省の幹線道路における充電ステーションの設置間隔を50km未満にする。2025年末、全省の充電設備保有台数を40万台以上とする。
2月10日	広州市	『広州市新エネ車発展工作指導グループ弁公室 我が市における新エネ車総合性補助金政策の延長に関する通達』	2020年、広州市にて個人消費者が購入する新エネ車への総合補助金政策の有効期限を2021年12月末まで延長する。
2月10日	上海市	『上海市 新エネ車の購入と使用の奨励実施弁法』	- 上海市の新エネ車ナンバープレートを使用していない個人名義のNEVについては引き続きNEV専用ナンバープレートを無料で申請・取得できる。PHEVを購入する場合は上海市に充電設備を有し、非営利用途であることを証明でき、かつ非営利車両としての登録をしていないこと(二輪車は含まない)。 2023年2月1日より、PHEVへの専用ナンバープレートは発行しない。
2月23日	海南省	『海南省クリーンエネルギー車普及のための2021年行動計画』	2021年、海南省は新エネ車2.5万台の普及と充電スタンド10,000台の設置を計画、今年年末時点のEVと充電スタンドの比率を2.5:1以下とすることを確保する。
3月18日	浙江省	『大型消費と重点消費を促進し農村の消費潜在力の開放を徹底させることに関する意見』	自動車消費の潜在力を開放、自動車の購入制限を最適化、各地で新たな農村自動車普及策を展開することを奨励する。自動車の使用条件の改善、駐車場や充電スタンド、IoV等の新型インフラ施設の建設を加速する。自動車管理とサービスを最適化し、中古車ディーラーへの優遇政策を実施、高速道路サービスエリアにてモビリティ消費の集中エリアを設置することを奨励する。
3月31日	工信部、商務部 農業農村部弁公室 国家能源局総合司	『2021年新エネ車農村普及活動の展開に関する通達』	- 農村への新エネ車普及活動を山西、吉林、河南、湖北、湖南、広西、重慶、山東、江蘇、海南、四川等で実施、三四線都市や県区においてイベントや巡回展示、企業イベントを実施。 - BYD、上汽GM五菱、上汽集団、江淮汽車、奇瑞汽車、吉利汽車等計18社の自動車メーカー52モデルが対象。

出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

8 各地の自動車産業計画

【中国自動車業界レポート(2021年3月)】

No.	省市	関連政策	主な内容
1	深圳市	『新エネ車推進応用工作方案(2021-2025年)』 2021年3月31日公布	目標:「第14次五ヵ年」期間、全市内において新たに登記される自動車(買い替えは除く)のうち、新エネ車の比率を60%前後まで引き上げる。2025年までに全市内の新エネ車保有台数を100万台前後まで増やし、公共及び専用の急速充電スタンドを累計4.3万台、低速の充電スタンドを累計79万台設置し、新エネ車管理体制メカニズムを概ね構築し、十分な機能を備え、合理的に配置され、安定して運用でき、スマートかつ安全な新エネ車充電インフラシステムを構築する。
2	江蘇省 常熟市	『2021年常熟市水素燃料電池産業発展 工作要点』 『常熟市水素ステーション配置計画 (2021-2025)』 2021年3月30日公布	『工作要点』: 常熟市では、公共交通での水素エネルギーの実証実験を推進、2021年内にFCV公共バス16台を投入、中型FCVバス7台の試験運行を実施、「モデル応用都市」を申請し、国家の水素エネルギー発展政策に基づき、常熟市における水素燃料電池産業の発展を推し進める。 『計画』: 2025年までに常熟市のFCVの保有台数を約1,400台とし、水素ステーション4カ所(商用3カ所、トヨタ自社用1カ所)の建設を計画。
3	上海市	『上海市 新エネ車産業の発展加速のた めの実施計画(2021-2025年)』 2021年2月25日公布	2025年時点で上海市の新エネ車産業規模を国内トップレベルに引き上げ、上海市での新エネ車年間生産台数を120万台以上とし、新エネ車生産額を3,500億元超、上海市の自動車製造業生産額の35%以上まで引き上げる。中核技術を開発する。グリーン交通エネルギーシステムの実現を急ぐ。個人が新たに購入する車両のうちEV比率を50%以上、オンライン予約車両のNEV比率を50%以上とする。FCVの応用台数を1万台以上とする。各種水素ステーションを70カ所以上、設置・運用する。
4	上海市 臨港 新片区	『臨港新片区ICV産業特別計画(2020- 2025)』 2020年12月11日公布	- ICV産業クラスターの発展を推進し、臨港新片区を完成車メーカーの産業技術の変革を担うベースとなる空間を目指す。 - ICV産業の技術的イノベーションを推進、ICVの中核技術を攻略する。 - スマートカーとデジタル経済の融合型発展を推進、ICVの産業情報サービスにおいて国内外をつなげる「コネクタ」となる。 - 産業応用実践のための条件である、研究開発、生産、試験、体験、応用、周辺サービスを一体にしたICV産業技術イノベーションの実践環境を構築する。 - 政策法規と技術標準を整備、臨港新片区の革新的な制度の強みを活かし、「スマート交通、自動運転」の発展において実証試験を率先して実施、全国に見本を示し、良いモデルケースとなる。
5	北京市	『北京市 水素燃料電池自動車産業発 展計画(2020-2025年)』 2020年10月29日公布	2023年までに、冬季オリンピック及びパラリンピック関連の大型実証試験を実施し、国際的に影響力を持つFCV産業チェーンの大手企業3-5社育成、FCV3,000台を普及させ、水素ステーションを37カ所設置、FCV全産業チェーンの累計生産額を85億元とする。 2025年までに、国際的影響力を持つFCV産業チェーン大手企業5-10社を育成し、FCV中核部品と装置製造産業クラスターを形成、国際的に一流な水素燃料電池産業の研究開発イノベーションプラットフォームを2社立ち上げ、FCVの累計普及台数1万台突破を実現する。また水素重点ステーション37カ所を新たに建設し(計74カ所)、FCV全産業チェーンの累計生産額240億元を目指す。

出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2021 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。